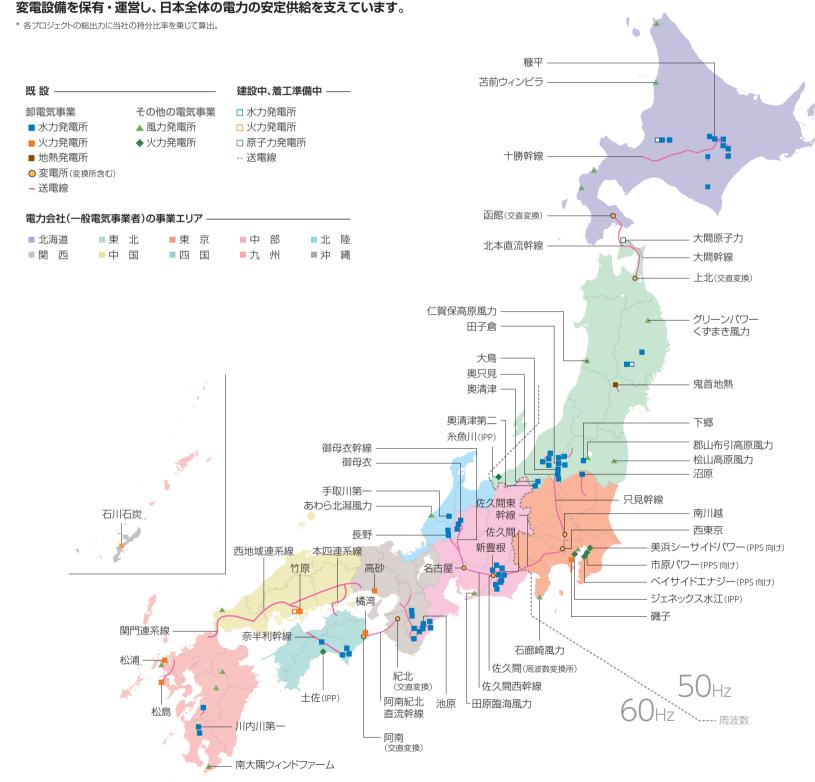
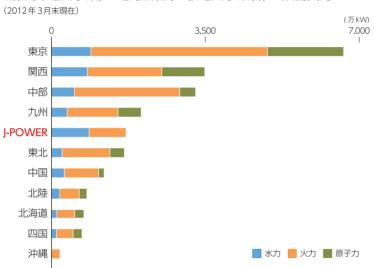
日本全国に展開するJ-POWER グループの事業

J-POWERグループは、日本全国に1,781万kW*の発電所と約2,400kmの送電線や変電設備を保有・運営し、日本全体の電力の安定供給を支えています。



A PARTIE AND A PAR

▶ 当社(卸電気事業)と電力会社(一般電気事業者)の設備出力



(注) 風力・太陽光は水力に、地熱は火力に含めています。 出所:「電力調査統計」(資源エネルギー庁)

▶国内電気事業設備

(2012年3月末現在)

卸電気事業

水力発電所	59 ヵ所	856.6 万kW
火力発電所(地熱1ヵ所含む)	8 ヵ所	842.7 万kW
計	67 カ所	1,699.3 万kW
送電設備(亘長)		2,407.7 km
交流送電線		2,140.5 km
直流送電線		267.2 km
変電設備(出力)	3 ヵ所	429.2 万kVA
周波数変換所(出力)	1 ヵ所	30.0 万kW
交直変換設備(出力)	4 ヵ所	200.0 万kW
その他の電気事業*		
発電設備(出力)		
風力発電所	18 ヵ所	35.3 万kW
IPP·PPS向け火力	6 ヵ所	84.4 万kW
計	24 ヵ所	119.7 万kW

^{*}すべて連結子会社または関連会社の設備(出資持分割合は考慮していません)。